

草の根無償「クイスナウアット市アパンコヨ村エル・トゥラル地区飲料水供給計画」案件終了式

2021年10月26日、草の根無償「クイスナウアット市アパンコヨ村エル・トゥラル地区飲料水供給計画」案件終了式を実施しました。同終了式には、オレジャナ市長および裨益団体ルシオ代表の他、当館館員が出席し、記念碑除幕や記念植樹等を行いました。

本計画は、草の根・人間の安全保障無償資金協力によるもので、上水道整備のため、貯水タンクの建設、給配水管の設置等を行いました。日本政府からの支援総額は約9万900米ドルです。本計画実施により、同地域の208世帯1,040名の住民が恒常的に安全な水を利用できるようになり、生活環境及び公衆衛生が向上しました。



(裨益者の声)

“私たちの家に安全な水を供給してくれた日本政府及び日本国民の皆さんに心から感謝します。同計画のおかげで、自宅から遠方に位置する水源地まで水ガメを担ぎ、水汲みに行く必要がなくなりました。私たちの長年の夢をかなえてくれた日本の皆さん、クイスナウアット市役所および地域住民の協力に感謝しています。

クイスナウアット市アパンコヨ村エル・トゥラル地区裨益住民
ビルマ・ガルシア氏